



みんなが協力してまちがきれいに

海水浴シーズン前の7月1日(日)、高萩市市民憲章推進協議会と市が主催し、海岸清掃を行いました。

当日は、地域の住民、学校、各種団体や企業などから約1,000人が参加。高戸小浜海岸から花貫川河口にかけて清掃活動を行い、約1時間の活動で約1,700kgのゴミを回収することが出来ました。

関東地方環境美化運動の日(通称「ごみゼロの日」)5月30日を中心に、地域や職場周辺など身近な場所のごみ

拾いを呼びかけ、美化活動(清掃活動)を実施しました。市民のみなさんや各種団体、企業など、26団体、2,240人のご協力により、約4,000kgのゴミを回収。市内の環境美化を図ることができました。



◆ポイ捨てごみのないきれいな高萩市に向け、ご協力をお願いいたします!◆

ポイ捨てごみは景観を悪くするだけでなく、用水路や側溝などにごみがたまり水があふれるなど、生活環境にも影響します。絶対にごみのポイ捨てはしないでください。

美しく住みやすい高萩市をみんなでつくっていきましょう。

■問合せ 環境衛生課 ☎23-7031

6 17 花貫川河川敷草刈り



日立製作所労働組合日立支部高萩通勤会の会員30人が、新花貫橋下流の河川敷の草刈を実施しました。

この活動は、平成16年に同会のみなさんが中心となって植樹したアジサイの維持管理活動で、毎年花が見ごろになる前と初秋ごろの2回程度行っています。

今年も6月下旬に見ごろを迎え、みなさんの目を楽しませてくれました。

6 16 ホーリー君が市長訪問

水戸ホーリーホックの関係者が、6月16日(土)にケーズデンキスタジアムで行われる「日立市・高萩市の日」の案内に市役所を訪れました。



試合当日はサッカーJ2第19節 対大宮アルディージャ戦で、日立・高萩市に在住・在学する人はメインサイド席に招待されました。試合は残念ながら1-2で敗れてしまいましたが、招待を受けたみなさんは白熱した試合を楽しんでいました。

6 24 さまざまな文化を体験



子どもたちに楽しく様々な文化に触れてもらおうと、高萩市文化協会主催の「子ども文化教室1日体験講座」が総合福祉センターとリーベロたかはぎで行われました。

茶道、華道、書道、組みひも、琴、尺八、剣道、フラダンス、管楽器などを無料で体験できるとあって、会場はたくさんの親子連れで大賑わい。普段さわる機会がない琴や尺八の体験では、音を出すことに苦労していた子どもたちも、しばらくするとコツをつかみ、きれいな音色を奏でていました。

6 23 野趣あふれるドラム缶風呂



地域おこし協力隊の太田隊員が企画した「ドラム缶風呂とホテル観賞会」。花貫ふるさと自然公園センターで実施したドラム缶風呂は見た目のインパクトも抜群で「ぜひ体験したい!!」と水戸から参加した親子も。近くの温泉施設から運んできた温泉を入れ、丁度良い温度に追い焚き調整し心も身体もポッカポカに。子どもたちは何度もドラム缶の露天風呂を楽しんでいました。日が暮れた後は小山ダムに移動してホテルの観賞。暗闇に浮かぶホテルの淡い光に魅了され、高萩の自然を満喫できるイベントとなりました。

近くの温泉施設から運んできた温泉を入れ、丁度良い温度に追い焚き調整し心も身体もポッカポカに。子どもたちは何度もドラム缶の露天風呂を楽しんでいました。日が暮れた後は小山ダムに移動してホテルの観賞。暗闇に浮かぶホテルの淡い光に魅了され、高萩の自然を満喫できるイベントとなりました。



7 6 レクリエーションで体力づくり



公民館講座の一環で、高萩のぞみ大学と蓬萊会(のぞみ大学OB)、幸福大学OBによる合同レクリエーション大会が市民体育館で開催されました。

参加者約200人が6チームに分かれ、新聞紙を丸めた玉入れやスプーンリレーなど、7種目で順位を競い合いました。高萩市に関する「ご当地クイズ」も出題され、身体と頭を使ったレクリエーション大会は大いに盛り上がりました。参加したみなさんは、さわやかな汗を流しながら健康の増進と会員同士の交流を深める1日になりました。

7 12 子どもたちはどんなものを食べてるのかな? 給食試食会

高萩市給食センターで、市民を対象とした給食試食会を開催しました。

この試食会は、子どもたちのすこやかな成長に配慮した安全安心な学校給食にどんなメニューがあり、どのように調理されているのかななどを広く市民のみなさんに知っていただくため、毎年開催しているものです。

参加者は職員等の説明を受けながら調理場の見学をした後、この日学校で出された給食「タコライス、もずくのスープ」などを試食しました。



7 13 市役所庁舎で避難訓練

昨年9月に供用を開始した市役所新庁舎で初めての避難訓練を実施しました。

この訓練は、災害や火災が発生した場合に、職員、来庁者の安全確保や、被害を最小限に抑えるために定められた災害対応の体制を確認するために行われたものです。

当日は、今年3月に導入した屈折はしご付消防車を使用して3階からの救出訓練や、避難脱出袋を使用しての4階からの脱出訓練など、非常時の対応を確認。市役所に来庁した一般市民の方も参加して真剣に訓練に取り組みました。



6 26 日立税務署長から高萩市に感謝状

市民のみなさんが市役所で行った所得税の確定申告を全てデータ化し、税務署への引継をスムーズに行うことができたとして、日立税務署の杉山署長が高萩市役所を訪れ、大部市長に感謝状を贈呈しました。



これまでは、確定申告書は受付後に紙のまま税務署に引き継いでいましたが、データで引き継ぐことにより事務処理が早くなり、市民のみなさんへの還付金処理が早くなるメリットなどがあります。

県内で確定申告全件のデータ引継ぎを行ったのは高萩市のみで、市では今後も市民のみなさんの利便性の向上を目指していきます。

7 7~13 駅前通りに七夕かざり

たかはぎページェントクラブが主催し、市内の保育園、幼稚園、小学校などの子どもたちが飾り付けた七夕飾りが今年も高萩駅前通りにお目見え。

高萩駅から常陽銀行までのメイン通り約200mに設置された趣向をこらした七夕飾りには「おすしやさんになりたい」や「アンパンマンにあいたい」など、夢いっぱいのお願いごとを書いた色とりどりの短冊がたくさん。たかはぎのまちに彩りを添えてくれました。



7 13 夏のおたよりプロジェクト 郵便局からかもめ~る贈呈

日本郵便(株)茨城県北部地区連絡会が個人や企業から協賛を募り、小学校の全児童にはがきを贈る夏のおたよりプロジェクト「郵便はがき贈呈式」が市役所で行われました。

同会統括局長で上小川郵便局の石井義孝局長は、「心を伝える手紙の良さや文書の書き方、そして受け取る相手への感謝の気持ちを子どもたちに学んでもらいたい」とごあいさつ。いただいた郵便はがき「かもめ~る」は、近隣の郵便局から学校を通して全児童に配布されました。

